

温泉分析書別表

1. 源泉名 混合泉

混合している源泉は以下の 15 源泉

1. 相玉 3 号 2. 相玉 4 号 3. 相玉 7 号 4. 相玉 8 号 5. 相玉 9 号
6. 河内 7 号 7. 河内 17 号 8. 河内 21 号 9. 河内 22 号 10. 河内 24 号
11. 大沢 2 号 12. 大沢 3 号 13. 大沢 8 号 14. 下田 2 号 15. 下田 7 号

2. 温泉分析申請者 静岡県下田市西本郷 1-7-17 下田温泉株式会社

3. 泉質 単純温泉（低張性・弱アルカリ性・高温泉）

4. 療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症等は次のとおりである。

(1) 浴用の禁忌症

急性疾患（特に熱のある場合）、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性の疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中（特に初期と末期）

(2) 浴用の適応性

神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、打ち身、くじき、慢性消火器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進

(3) 浴用上の一般的注意事項

ア. 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を 1 日当たり 1 回程度とすること。その後は 1 日当たり 2 回ないし 3 回までとすること。

イ. 温泉療養のための必要期間は、おおむね 2 ないし 3 週間を適用とすること。

ウ. 温泉療養開始後おおむね 3 日ないし 1 週間前後に湯あたり（湯さわり又は浴場反応）が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。

エ. 以上のほか、入浴には次の諸点に注意すること。

（ア）入浴時間は入浴温度により異なるが、初めは 3 分ないし 10 分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。

（イ）入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。

（ウ）入浴後は、身体に付着した温泉成分を水で洗い流さない（湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい。）

（エ）入浴後は湯冷めに注意して一定の時間の安静を守る。

（オ）次の疾患については原則として高温浴（42℃以上）を禁忌とする。

イ. 高度の動脈硬化症 ロ. 高血圧症 ハ. 心臓病

（カ）熱い温泉に急に入ると、めまい等を起こすことがあるので十分注意をする。

（キ）食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。

（ク）飲酒しての入浴は特に注意する。

（注）この別表は、温泉法第 18 条による掲示に必要な参考資料になるものである。

（注）温泉飲用に当たっては、細菌検査及びその他の有害物資等の分析検査を実施し、衛生状態の確認が必要です。

別表発行年月日 平成 21 年 11 月 30 日

静岡県静岡市葵区瀬名中央一丁目 7 番 5 5 号

株式会社 サイエンス

代表取締役社長 堀池 重治

温 泉 分 析 書

- 1 申請者 静岡県下田市西本郷1-7-17
下田温泉株式会社
- 2 源泉名及び採水地 混合泉
静岡県下田市中字大畑ヶ218-7 大畑ヶ源泉前配湯弁より採取
混合している源泉は別紙に記載
- 3 湧出地における調査及び試験成績
(1)調査及び試験者 株式会社サイエンス 青島孝幸
(2)調査及び試験年月日 平成21年10月29日
(3)泉温 55.0℃ (調査時の気温 19℃)
(4)知覚的試験 無色透明、無味、無臭
(5)水素イオン濃度(pH値) 7.85
- 4 試験室における試験成績
(1)試験者 株式会社サイエンス 石川一郎
(2)分析終了年月日 平成21年11月27日
(3)知覚的試験 無色透明、無味、無臭
(4)密度 0.9995 (20℃/4℃)
(5)水素イオン濃度(pH値) 7.93
(6)蒸発残留物 0.8194 g/kg (110℃)
- 5 試料1kg中の成分、分量及び組成

(1)陽イオン

成 分	ミリグラム (mg/kg)	ミリバル (mval/kg)	ミリバル% (mval%)
ナトリウムイオン Na ⁺	206.9	9.00	66.88
カリウムイオン K ⁺	9.7	0.25	1.84
マグネシウムイオン Mg ²⁺	1.2	0.10	0.73
カルシウムイオン Ca ²⁺	82.1	4.10	30.45
ストロンチウム Sr ²⁺	0.4	0.01	0.07
マンガン Mn ²⁺	0.1	0.00	0.03
陽イオン計	300.4	13.46	100.00

(2)陰イオン

成 分	ミリグラム (mg/kg)	ミリバル (mval/kg)	ミリバル% (mval%)
フッ化物イオン F ⁻	0.8	0.04	0.33
塩化物イオン Cl ⁻	138.5	3.91	31.05
臭化物イオン Br ⁻	0.5	0.01	0.05
硫酸イオン SO ₄ ²⁻	376.4	7.84	62.28
炭酸水素イオン HCO ₃ ⁻	45.8	0.75	5.97
炭酸イオン CO ₃ ²⁻	1.2	0.04	0.32
陰イオン計	563.2	12.58	100.00

(3)遊離成分

①非解離成分

成 分	成分	ミリグラム (mg/kg)	ミリモル (mmol/kg)
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	31.6	0.40
メタホウ酸	HBO ₂	0.4	0.01
非解離成分計		32.0	0.41

溶存物質(ガス性のものを除く) 0.8956 g/kg

②溶存ガス成分

成 分	成分	ミリグラム (mg/kg)	ミリモル (mmol/kg)
遊離二酸化炭素	CO ₂	11.4	0.26
遊離硫化水素	H ₂ S	—	—
溶存ガス成分計		11.4	0.26

成分総計 0.9070 g/kg

(4)その他微量成分

成 分	成分	ミリグラム (mg/kg)	成 分	成分	ミリグラム (mg/kg)
リチウムイオン	Li ⁺	0.1>	アンモニウムイオン	NH ₄ ⁺	0.1>
バリウムイオン	Ba ²⁺	0.01>	アルミニウム	Al ³⁺	0.09
鉄(Ⅱ)イオン	Fe ²⁺	0.1>	鉄(Ⅲ)イオン	Fe ³⁺	0.05>
銅イオン	Cu ²⁺	0.01>	亜鉛イオン	Zn ²⁺	0.05
カドミウムイオン	Cd ²⁺	0.001>	鉛イオン	Pb ²⁺	0.005>
ヨウ化物イオン	I ⁻	0.1>	リン酸水素イオン	HPO ₄ ²⁻	0.1>
メタ亜ヒ酸	HAsO ₂	0.007	総水銀	Hg	0.0005>

6 泉質

単純温泉

(低張性・弱アルカリ性・高温泉)

7 禁忌症、適応症等は別表による。

平成 21年 11月 30日

温泉分析機関 静岡県第5号

静岡県静岡市葵区瀬名中央一丁目7番55号

株式会社 サイエンス 代表取締役社長 堀池 重治